

公安委員会定例会議(第15回)の開催状況

第1 日 時 令和3年6月9日(水)

午後1時30分 ～ 午後4時10分

第2 出席者 曾我部委員長、渡部委員、増田委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、刑事部長、
交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長、生活安全企画課長

第3 議事の概要

1 渡部委員説示

新型コロナ関係は、県内では落ち着きを取り戻しつつありますが、気を抜けば、次の波を呼び込みかねず、警戒を緩めないよう努めましょう。

自然界では、ウグイスやホトトギスの鳴き声が聞こえ、また、ゲンジボタルやヒメボタルが幻想的な光を放つなど、世間のざわつきとは対照的に落ち着き払っています。皆さんも、心にゆとりを持たせるためにも、ホタルを鑑賞するなど、自然に触れてみてはいかがでしょうか。

さて、今日は、アイスブレイクについてお話しします。アイスブレイクとは、氷を溶かすように、会議等で参加者の不安や緊張を解きほぐしていくことで、参加者同士のコミュニケーションを円滑にするために行うものです。私も、人権教育の研修会では、場を和やかにするために、会の冒頭で雑談を行ったりしていました。警察においても、交通部門のある会合では、すぐに本題に入らず、毎回2～3分程度、例えば車にまつわる楽しい話などをしてくれるので、場が和んで何でも話すことができる雰囲気を作られ、とても充実した時間を過ごすことができます。

警察職員は、様々な状況で様々な人と向き合わなければならない場面が多々あると思います。厳しく対応すべき時も多いですが、相手に寄り添った対応をする必要がある場面もたくさんあります。そのためにも、自らの感性を磨きあげることと併せて、アイスブレイクを積極的に取り入れていただきたいと思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和3年第14回公安委員会定例会議の会議録について伺

いがあり了承した。

(2) 警察記念日表彰における公安委員会表彰者

警務部から、警察記念日表彰における公安委員会表彰者について伺いがあり了承した。

(3) 留置施設に対する実地監査計画

警務部から、留置施設に対する実地監査計画に関する伺いがあり了承した。

(4) 交通規制の実施

交通部から、交通規制の実施について報告があり了承した。

(5) 警察職員等の援助要求

警備部から、警察職員等の援助要求について伺いがあり了承した。

(6) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果19件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 愛媛県警察音楽隊「プロムナードコンサート」開催予定

総務室長から、6月11日及び25日の2日間、愛媛県美術館正面前庭において開催予定の愛媛県警察音楽隊プロムナードコンサートについて報告があった。

委員から、「愛媛県警察音楽隊の行うプロムナードコンサートは県民の皆さんが楽しみにしているものであり、感染症対策等も万全にしつつ、開催していただきたい」との発言があった。

(2) 愛媛県警察機動装備隊による訓練の実施

警務部長から、事件、事故、災害等発生時に装備資機材等を調達、運搬し、現場の警察活動を支援する目的で設置された愛媛県警察機動装備隊による訓練の実施状況について報告があった。

委員から、「機動装備隊の業務は、裏方で目立たないものであるが、重要な業務である。有事に備え、しっかりと錬度を高めていただきたい」との発言があった。

(3) 令和3年度愛媛県警察事務職員等採用試験の申込状況

警務部長から、令和3年度愛媛県警察事務職員（上級）等採用試験の申込状況について報告があった。

委員から、「引き続き、幅広い人材の確保に努めていただきたい」との発言があった。

(4) 警察行政手続サイトにおける道路使用許可申請等の試行運用

交通部長から、新型コロナウイルス感染症のまん延防止及び県民の利便性の向上を図る観点から実施する、インターネットを活用した道路使用許可申請等の試行運用の開始について報告があった。

(5) 訟務案件に関する報告

首席監察官から、運転免許取消処分等取消請求事件の発生について報告があった。

(6) 苦情の受理及び処理状況

総務室から、令和3年5月末現在の苦情の受理及び処理状況について報告があった。

委員から、「苦情は、一言多かったり、足りなかったりすることで申し出がなされることも多い。引き続き、相手の立場に立った対応を心掛けていただきたい」、「警察に対し寄せられたお礼は、しっかりとクローズアップして賞揚するなど、職員のモチベーションの向上につなげていただきたい」との発言があった。

(7) 指定自動車教習所の名称変更

交通部から、指定自動車教習所の名称変更（「上浮穴自動車教習所」から「くま高原ドライビングスクール」への変更）について報告があった。

4 その他

(1) 委員から、「オリンピック警備に派遣される警察官に対するワクチンの接種が決まったことで安心している」、「新車のバックカメラの義務化が報じられていたが、これにより、後退中の悲惨な交通事故を少しでも減らすことができるものと期待している」との発言があった。

(2) 本部長から、「委員説示のとおり、感染症対策も緩めずしっかりと行っていきたい」、「定例会議でも、冒頭、3委員から、教育関係や法曹関係、経済関係等の、我々にとって非常にためになる貴重な説示をいただいているが、これも一つのアイスブレイクとなり、委員会において参加者間の円滑な意思疎通を図ることができているのではないかと思う」、「オリンピック警備の派遣者は、万全の準備を整えて送り出したいと考えている」との発言があった。

以上